

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	IPPO兵庫校		
○保護者評価実施期間	R7年 1月 7日		R7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	R7年 1月 7日		R7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	各児童の特性に対する個別支援	毎日、支援内容について全員で計画を立てている	PDCAサイクルを活用し、より良い支援を目指す
2	保護者との情報共有	・口頭、書面、業務管理ソフトなどを用いて、活動の様子・課題・良いところを伝えている ・誕生日には手作りの写真入りバースデーカードを手渡し、子供たちの成長を伝えている	引き続き、送迎時に当日の様子をしっかりと伝える
3	利用者からのイベントの評価が高い	都度、内容(イベント内容・参加児童・費用・改善点等)を記録し次回に繋げている	記録を活用し、様々な経験を積み重ねるため、イベントがマンネリ化しないように工夫する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部機関との連携が不十分	関係機関との連携を図りたいが、優先順位がどうしても日々の業務になる	ICTやタイムマネジメントの導入等により業務の効率化を図り、関係機関との連携に必要な時間を確保する
2	活動スペースが狭い	基準よりも広め(約100㎡)のスペースは設けているが、備品や療育器具が多い為、整理が必要	整理整頓し、限られた空間を有効活用する また、怪我のないよう安全を確保する
3	個人情報の取り扱い	業務管理ソフトの外部アクセスやハッキング対策	定期的なパスワードの変更

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		IPPO兵庫校				公表日		2025年 3月 3日		
7年 1月 7日		利用児童数		32名		回収数		21名		
	7年 1月 7日	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18		1	2	スペースがせまい	基準になる療育スペースは確保できているのですが、さらに整理整頓を心掛け、空間を有効に活用します		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか	20	1						
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	1						
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	19	1		1				
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20			1				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	18	1		2				
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21							
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	1		1				
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21							
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20	1			いろいろなイベントを毎回楽しみにしています			
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6		3	12	他のIPPOグループとの交流があつてよかったと思います	合同イベントなどを通じてグループ内での交流はありますが、今後地域との交流も検討します		
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21							
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21							
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	3	1	7				
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達について共通理解ができていると思いますか。	21							
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21							
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21							
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	2	6	6					

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18			3	いつも迅速に対応していただきありがとうございます	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	1				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	19	1		1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19			2		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1		6	利用開始の時に説明があったかもしれないが覚えていない	既存の利用者様にも周知を心がけます
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	1	1	7		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16			5		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18			3		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	21				子どもの信頼感がすごいです	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21				楽しみに通っています。先生やお友達のことが好きで、いつも笑顔で帰ってきます	
	29	事業所の支援に満足していますか。	21					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	IPPO兵庫校		公表日 2025年 3月 3日			
	チェック項目	32	いいえ	21	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	1	2	わからない1	利用人数や児童の年齢によってスペースが狭く感じるが、工夫して運動や活動はできている
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			定員に対しての人員配置は適切であるが、個々の特性などを考慮した場合、必要に応じて増員を検討したい
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4		視覚支援を活用し、動線を明確にしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		こまめに消毒している	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	2		
業務改善		業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3		わからない1	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	2		行こうと思えば個人で外部研修も行けるが、法人内での職員研修を望む
適	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	1		ツールはあまり使っていないが、子どもの行動についてはよく共有できていると思います
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			

切 な 支 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		毎日児童の特性、課題を考慮して全員で支援内容を立案している	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	3	1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	2	1	わからない1	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	3		わからない1	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		わからない2	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	3		わからない1	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	3		グループ内のIPPOKIDSとは利用前に情報共有できているが、併用利用先の事業所とはあまり情報共有できていないと感じる
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		3	わからない1	基本的に小学校卒業時に利用を終了する児童が多いため、前例がない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		3	わからない1	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		4		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	2	わからない1	時間が確保できる時は積極的に参加している
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		連絡ノートを活用し、情報共有している	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		3	わからない1		
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3		わからない1		

保護者への説明等	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	3		わからない1	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	3		わからない1	送迎時に情報共有し、必要に応じて相談援助を行なっている
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		4		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3		わからない1	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4			季節ごとの「おたより」を発行し、月に一度、個別に活動画像を保護者に送っている
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	3	1	個人情報は原則、鍵付き書庫に保管している	留意はしているが、業務管理ソフトの外部アクセス等の対策が必要である
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		4		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1	医師の指示書まで必要な子はいないが、保護者へ都度確認をとっている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	3		わからない1	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	3		わからない1	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3		わからない1	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	1	1	わからない2	現在該当する児童がいないが、身体拘束の廃止について理解を深める研修は引き続き受講する